

# 令和7年度の学校教育目標

## 1 教育目標

### (1) 本校の教育目標

第4次豊田市教育行政計画のキーワード「未来を拓く学び合い」を踏まえ、「地域の恵まれた自然や風土、小規模校の特性を生かし、心身ともに健やかで、自ら学ぶ意欲をもち、社会の変化に主体的に対応し、よりよく生きようとする児童」の育成に努める。

### 【校訓】「強く 正しく 美しく」

〈心の柱を強く〉じょうぶで、明るく、強い意志をもった子…**健やかに生活し、粘り強く挑戦できる力を育む**

〈心の柱を正しく〉自ら学び、仲間とともに深く考え、すすんで実行する子…**学び合い、確かな力を育む**

〈心の柱を美しく〉おおらかで、思いやりと感謝の心をもつ子…**人の思いを大切にし、豊かな心を育む**

## 2 経営方針

- (1) 伝統 御蔵の風土とへき地小規模校の特性を最大限に生かした学校経営をする。
- (2) 使命 全職員が全児童の理解に努め、温かく責任ある指導・支援を展開する。
- (3) 基盤 保護者・地域住民との相互理解、連携および共働を中核とする。
- (4) 創造 広汎な知識と経験に裏打ちされた、アイデア溢れる実践を展開する。
- (5) 検証 目の前の児童一人一人の変容と成長を見逃さない感性を磨き続ける。
- (6) 改革 仕事と家庭の両立およびキャリアを充実させる働き方を展開する。

## 3 今年度の重点努力目標

重点項目	取組の目標
確かな学力の育成	・言語活動の充実を図り、対話を通した深い学びとなる授業づくりを推進するとともに、系統的な指導の工夫と改善に努める。 ・御蔵の「自然・人・文化」を教材とした円山学習（生活科・総合）を通して、地域に対する誇りと愛着および実践力を育てる。 ・基礎的・基本的な知識・技能の習得ができるよう、個に適した学習方法を模索し、適切な場面で ICT 機器を活用しながら協働的及び個別最適な学びを進める。
豊かな心の育成	・一人一人の児童がもっている「よさ」に目を向け、個を大切にしたい温かい指導・支援に努めるとともに、児童相互の関係や個の特性による課題について速やかに対応できるよう、全職員で情報共有し協議する。 ・少人数の特性を生かし、児童同士のつながりを深める活動や主体的に取り組める活動を推進する。 ・学校・家庭・地域が連携した活動を通して、思いやりの心や規範意識を育む。
地域と共にある学校	・地域の「ひと・もの・こと」のよさを生かした特色ある学校づくりを地域学校共働本部と連携して推進する。 ・学校評価や保護者アンケート等により、教育活動の見直しや充実を図るとともに、働き方改革に努め（行事の精選・ノー残業デーの実施・地域学校共働本部の活用・学習用タブレットの活用）児童と向き合う時間を増やす。 ・学級通信や学校だより、学校HP等で広く情報を発信し、地域とともに児童を育てられるよう、開かれた学校づくりを推進する。